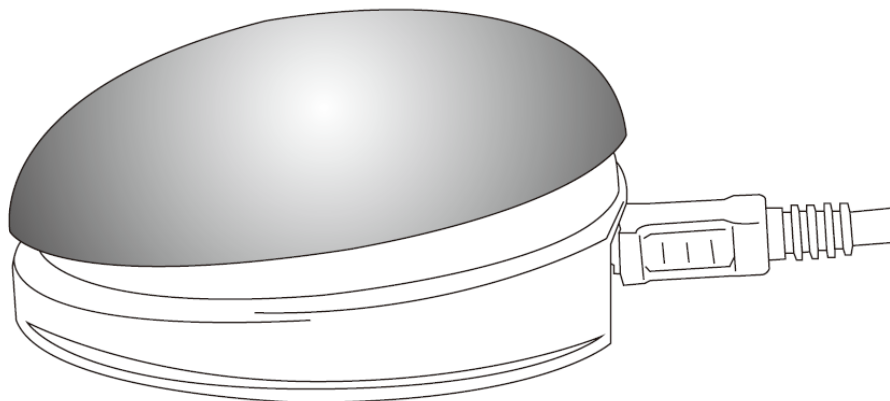


USB Switch 取扱説明書 日本語版

日本語訳：テクノツール株式会社

作成：2020年7月



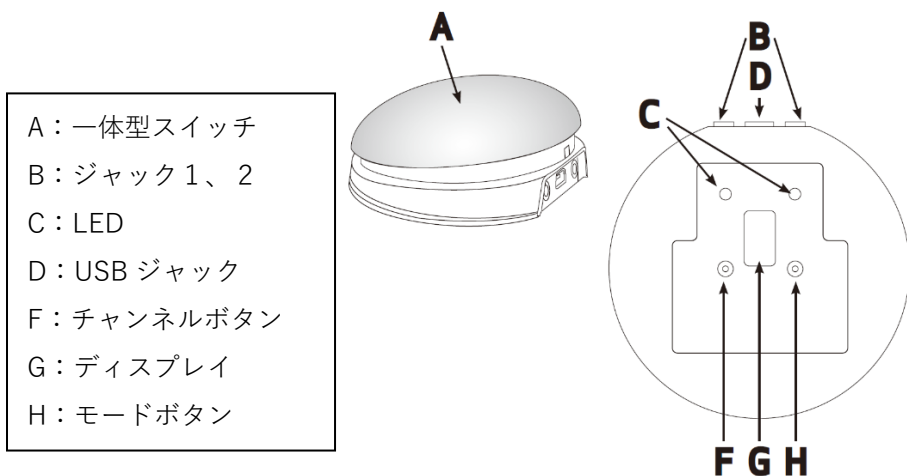
パッケージ内容

- USB Switch
- USB ケーブル
- 取扱説明書

様々なOSに対応した、用途の広いスイッチアクセスデバイスです。一体型の直径75mmのスイッチに加え、本体背面の3.5mmジャックで2つの外部スイッチを接続できます。それぞれのスイッチにはマウス、キーボード、ゲームパッドの入力を別々に設定できます。それに加え、振戦や運動失調、不随意運動等の症状にも適応できる補助機能も備えています。

特徴

- 直径 75mm の一体型スイッチを備えた USB インターフェース
- ディスプレイを見ながらスイッチの割り当てや設定を変更できる
- 振戦、失調、不随意運動等の運動障害に適応できる高度な設定
- 2つの外部スイッチを接続でき、それぞれ別々の入力が可能
- Windows、Mac、Chromebook、iOS、iPadOS、Android に対応
 - ※デバイスによっては変換ケーブルが必要です
 - ※Android はデバイスによって仕様が大きく異なるため、互換性の有無も異なります
- 薄型、かつ弱い力で操作できる



互換性

USB Switch は Windows、Mac、iOS、iPadOS、Chromebook、Android に対応しています。 ※デバイスによっては変換ケーブルが必要です

※Android はデバイスによって仕様が大きく異なるため、互換性の有無も異なります

接続

付属の USB ケーブルを本体背面の USB ジャック (D) に差し込み、ケーブルのもう一方の端を使用するデバイスに差し込みます。コンピュータの電源はオン、オフどちらでも構いません。USB スイッチが初めて接続されたときに、デバイスは自動的にドライバーをビルドします。このプロセスには最大 30 秒ほどかかる場合があります。

一部の Android デバイスは、初めて接続するときのみ、ドライバーを有効にするため、ドライバーをビルドした後に再起動する場合があります。

入力モード設定

デフォルトは表 1 のとおりです。一体型スイッチ (A) の入力モードを変更するには、チャンネルボタン (F) を 1 回押します。現在の入力モードがディスプレイ (G) に表示されます。変更するには、表 2 を参照し、目的のモードがディスプレイに表示されるまで、モードボタン (H) を繰り返し押します。数秒後に表示が消え、設定が保存されます。

一体型スイッチ (A)	Space
ジャック 1 (B)	Enter
ジャック 2 (B)	Tab

表 1

電源を切っても設定内容は保持され、電源をオンにすると自動的に再設定されます。一体型スイッチ (A) の入力モード設定時には、LED (C) はどちらも点灯しません。

どちらかのジャック (B) の設定を変更するには、まず変更したいジャックの隣にある LED (C) が点灯するまで、チャンネルボタン (F) を繰り返し押します。すると現在の入力モードがディスプレイ (G) に表示されます。変更するには、表 2 のうち希望するモードがディスプレイに表示されるまで、モードボタン (H) を繰り返し押します。数秒後に表示が消え、設定が保存されます。

モード表示	種類	入力	説明
0	ゲームパッド	ボタン 1	USB ゲームパッドのボタン入力
1	ゲームパッド	ボタン 2	
2	ゲームパッド	ボタン 3	
3	ゲームパッド	ボタン 4	
4	マウス	左クリック	マウスボタンの入力
5	マウス	右クリック	
6	マウス	ドラッグロック	
7*	キーボード	Space	コンピュータのアクセシビリティでよく使われるキー
8**	キーボード	Enter	
9***	キーボード	Tab	
A	キーボード	~1	一部のアプリ*で使用されるキー *日本では未発売
b	キーボード	~3	
C	キーボード	F7	
d	キーボード	F8	
E	キーボード	2	
F	キーボード	3	
G	キーボード	方向キー：上	キーボードの方向キー
H	キーボード	方向キー：下	
J	キーボード	方向キー：左	
L	キーボード	方向キー：右	
P	マウス	カーソル上	マウスカーソル(ポインタ)の入力
r	マウス	カーソル下	
t	マウス	カーソル左	
U	マウス	カーソル右	

表 2

*一体型スイッチ (A) のデフォルト / **ジャック 1 (B) のデフォルト / ***ジャック 2 (B) のデフォルト

補足資料：USB Switch ディスプレイの表示と読み方の一覧

表示	読み		表示	読み		表示	読み
	0			9			J
	1			A			L
	2			b			P
	3			C			r
	4			d			t
	5			E			U
	6			F			n
	7			G			y
	8			H			

フィルタリング機能（補助機能）

スイッチを押すタイミングは重要で、かつユーザーによって異なります。USB スイッチには、様々な形態の麻痺、協調性や運動機能に障害をもつユーザーが、スイッチを正確に使用できるようにするための多くの機能が搭載されています。

詳しく知りたいユーザーおよび支援者は、スイッチフィルタリングのホワイトペーパーをご参照ください。ホワイトペーパーは Pretorian Technologies の Web サイトから入手できます（英語）。

<https://www.pretorianuk.com/images/datasheets/Switch-Filtering-White-Paper.pdf>

USB Switch は 4 つのフィルタリング機能を搭載しています。

- 長押し入力
- 無効時間
- 最大押し時間
- オートリピート

工場出荷時には、すべての設定がゼロ（またはオフ）になっています。ただし、設定は電源を切っても本体のメモリに保持されるため、一度ゼロ以外の設定にすれば、次の変更を行うまではその状態が維持されます。

次ページ以降で、各設定の概要と変更方法について説明します。チャンネルボタン (F) を 2 秒間押し続けると、フィルタリングメニューに入り、長押し入力の設定ができます。チャンネルボタンを押すごとに次のメニューに切り替わり、すべてのメニューが完了すると終了（ディスプレイが消灯）します。

フィルタリングメニューの切り替え

チャンネルボタン (F) を2秒間押す

長押し入力

表示：0~7

チャンネルボタン (F) を押す

無効時間

表示：A~H

チャンネルボタン (F) を押す

最大押し時間

表示：P~U

チャンネルボタン (F) を押す

次の条件の場合

- 最大押し時間がP (0秒) ではない
- 長押し入力および/または無効時間がゼロではない

オートリピート

表示：nまたはy

チャンネルボタン (F) を押す

終了

(ディスプレイ消灯)

各メニューの詳細については、次ページ以降をご覧ください。

長押し入力

スイッチを短く押しただけでは入力されず、一定時間以上押し続けた場合に入力されるようにします。具体的には、最初にスイッチを押してから、押されたと認められるまでの時間を設定します。設定した時間内にスイッチを離した場合、押されたことは無視され、設定された時間以上スイッチを押し続けると、押されたと認められ、入力されます。ディスプレイ (G) が消灯している状態から、チャンネルボタン (F) を約 2 秒間押し

設定表示	長押し時間
0	0 秒 (すぐ入力)
1	0.25 秒
2	0.50 秒
3	0.75 秒
4	1.0 秒
5	1.5 秒
6	2.0 秒
7	4.0 秒

表 3

続けると、ディスプレイが点灯し、フィルタリングメニューになります。ディスプレイは現在の長押し入力時間 (表 2) を表示し、1 秒間に 1 回点滅します。

デフォルトは 0 (押されたらすぐ入力される) です。設定を変更するには、希望する設定が表示されるまでモードボタン (H) を繰り返し押します。

ディスプレイに希望する設定が表示されたら、チャンネルボタン (F) を押して、「無効時間」の設定に切り替えます。

無効時間

スイッチを離したあと、次にスイッチを押しても反応しない時間を設定できます。設定時間内にスイッチを再押下しても無効になります。設定時間の経過後までスイッチを押し続けている場合、設定時間の経過後にスイッチを押した場合は、その時点からスイッチが押されたことになります。

意図せず繰り返してスイッチを押してしまう場合に便利です。一般的には、正確に狙って押せない場合は長押し入力よりも無効時間の方が適しています。

デフォルトは A (無効時間なし) です。設定を変更するには、希望する設定が表示され

るまでモードボタン (H) を繰り返し押します。

長押し入力と無効時間の両方をゼロ以外に設定している場合、スイッチを離してから次に押したと認識されるまでの最小時間は、2つの設定の合計時間になります。

例えば設定がそれぞれ3とEの場合、一度離してから2回目の押下が認識されるまでの時間は、 $0.75 + 1.00$ 秒 = 1.75 秒となります。※両方ともゼロ以外に設定するケースは通常ありません。

ディスプレイ (G) に希望する設定が表示されたら、チャンネルボタン (F) を押して、最大押し時間の設定に切り替えます。

設定表示	無効時間
A	0 秒 (無効時間なし)
B	0.25 秒
C	0.50 秒
d	0.75 秒
E	1.0 秒
F	1.5 秒
G	2.0 秒
H	4.0 秒

表4

最大押し時間

実際にユーザーがスイッチを押し続けた時間に関係なく、押し続けを解除する機能です。

スイッチを押した後すぐに手を離すことが苦手な場合に便利です。

P (0 秒) に設定されている場合、実際にスイッチを押し続けている時間どおり、押し続けられます。「R」、「T」、「U」に設定すると、実際にスイッチを押し続けた時間と関係なく、所定の時間で押し続けが解除されます。デフォルトの設定は P (0 秒) です。設定を変更するには、希望する設定が表示されるまでモードボタン (H) を繰り返し押します。

設定表示	最大押し時間
P	0 秒
r	0.1 秒
t	0.2 秒
U	0.5 秒

表5

ディスプレイ (G) に希望する設定が表示されたら、チャンネルボタン (F) を押します。するとフィルタリングメニューが終了するか、必要に応じてオートリピートの設定に切り替わります。

オートリポート

※これは高度な設定です。まずは他のすべての機能を試して評価し、適切な設定を決定してからオンにしてください

スイッチ入力を自動的に繰り返すかどうかを設定します。この機能を使うと、スイッチを押し続けている間、一定間隔で入力できます。次の2つの条件を満たす場合にのみ、最大押し時間の設定の次に、この設定メニューに切り替わります。

- 最大押し時間が P (0 秒) ではない
- 長押し入力および／または無効時間がゼロではない

スイッチが押される時間は最大押し時間の設定となり、リポートの間隔は長押し入力と無効時間の合計となります。

デフォルト設定は n (オフ) です。設定を変更するには、希望する設定が表示されるまでモードボタン (H) を繰り返し押します。

ディスプレイに希望する設定が表示されたら、チャンネルボタン (F) を押します。これでフィルタリングメニューが終了し、すべての設定が保存され、ディスプレイが消えます。

設定表示	オートリポート
n	オフ
y	オン

表 6

メンテナンス

USB Switch をユーザーが修理することはできません。修理が必要になった場合は販売店までお問い合わせください。

ケーブルの交換

接続ケーブルを紛失した場合や、交換品を購入する場合は、以下を参考に家電量販店等でお探しください。

USB2.0 Type マイナス A – mini USB2.0 Type マイナス B

USB Micro 充電/同期ソケット付きタブレットで USB Switch を使用する場合は、次のケーブルを使ってください。

Micro USB2.0 Type B - mini USB2.0 Type-B

※サムスン製のデバイスには非標準のソケットがあるため、USB Switch を使用するにはアダプターが必要になります。家電量販店等で入手可能です。

製品保証

製造上の欠陥または部品不良に対して保証します。USB Switch は、家庭用、教育用に設計されています。これら以外の領域で使用すると、保証は無効になります。無断での修理や改造、乱用、液体への浸漬、互換性のない機器への接続も保証を無効にします。

トラブルシューティング

USB Switch が正しく動作しない場合は、次のガイドを使用して原因を特定してください。このガイドに従ってもユニットが動作しない場合は、販売店へご連絡ください。

状態	考えられる原因と対策
コンピュータに接続しても、USB Switch が認識されない	<ul style="list-style-type: none">• USB プラグがジャック (D) に接続されているか確認してください。• 接続されても動かない場合、他のケーブルを試してみてください。• スイッチモードの多くはキーボードの機能です。そのうち 1 つを選択し、ワードやメモ帳などのソフトを立ち上げてスイッチを押してみてください。正常であれば、キーボードで入力するのと同じように、文字が入力されます。
スイッチを押しても何も起こらない	<ul style="list-style-type: none">• 使用したいソフトウェアがどんな入力で動くのか、USB Switch がその入力をできるモード設定になっているかを確認してください。• スイッチのフィルタリング機能が必要に応じて設定されているか確認してください。特に、長押し入力が有効になっている場合、ユーザーが設定時間より短く押ししまい、スイッチが機能していないと感じる可能性があります。
USB Switch が PC では機能するが、Android では機能しない	<ul style="list-style-type: none">• USB Switch は、接続した機器から電力をもらいます。一部の Android デバイスでは、USB ポートからの電力供給に対応しておらず、USB Switch を使用することができません。• スイッチアクセスは Android 5.0 (Lollipop) 以降でのみ利用できます。

Microsoft、Google、Apple および Samsung のブランド名は識別目的でのみ使用され、各社の商標です。



Unit 37 Corringham Road Industrial Estate
Gainsborough Lincolnshire DN21 1QB UK
Tel +44 (0) 1427 678990 Fax +44 (0) 1427 678992

S040124 Issue 1
For use with firmware versions 89.0 onwards

www.pretorianuk.com

正規販売店：テクノツール株式会社

www.ttools.co.jp